

アースディとやま 2024 実施計画

●アースディとやまとは

「アースディとやま」は、市民が集まり、企画運営してつくり上げてきた環境啓発行事です。1991年の第1回開催以来、今年で34年目を迎えます。30年以上の歴史の中では、来場者数が数千人規模の一大フェスティバルとなった時期もありましたが、コロナ禍ではオンライン開催となり、一昨年から対面での開催を再開したところです。

アースディとやま実行委員会は年ごとに、参加・出展する有志によって構成されます。自然との共生、地球環境に配慮した商品、食の安全、身体と心の健康、スローライフ、自然エネルギーへの転換、などをキーワードに、地球環境について考え方行動するきっかけとなる日の実現を模索してきました。2018年からは、アースディとやまが母体となって生まれた「環境市民プラットフォームとやま」(PECとやま)との連携のもとに「持続可能な開発目標」(SDGs: Sustainable Development Goals)の普及啓発にも力を入れています。

●アースディとやま 2024 の活動方針

テーマ：富山で地球を考えよう

今年は元旦に能登半島地震が起こるという大変な年明けとなりました。災害は少ないと言われる富山県内でも、断水、住宅の損壊や漁業・観光業への影響など、人々の生活にさまざまな影響がありました。普段は、かけがえのない地球環境に感謝し「守ろう」とする人々にも、人間の力など遙かに超える自然の力を見せつけられる出来事でした。暖かく優しく命を育み、しかし時には恐ろしい力をむき出しにする地球。今年のアースディとやまでは、地球の日であるアースディが当初から掲げていた「地球の環境」についてだけでなく「地球とそこに生活する人々」という広い視点で、地球科学の専門家や、多国籍の出展者とともに、私たちの暮らす「地球について考える」きっかけとなる一日を目指します。

1. 名称

アースディとやま 2024

2. 開催日時

日時： 2024年6月9日（日）10:00～16:00

場所： 富山大学 五福キャンパス（学生会館とその周辺）

3. 事業規模・参加費

- ・当日スタッフ： 約10名 + 運営ボランティア20名程度
- ・来場者数（昨年実績）： ~300人
- ・参加費： 一般無料（出展／出店者については参加登録料が必要です）

4. 主催・後援など

主催： アースデイとやま 2024 実行委員会

後援(予定)： 富山県・富山市・富山県教育委員会・富山市教育委員会
富山大学・富山県立大学・富山国際大学・富山短期大学
富山県生活協同組合連合会・（公財）とやま環境財団・富山大学生活協同組合
とやまの森づくりサポートセンター・PECとやま・富山YMCA

5. 企画の概要

- ・地球環境や地域社会の持続可能性について、今年は特に防災、多文化共生の観点から講演会・ワークショップなどを実施します。
- ・出展・出店会場では、地球環境や地域社会の持続可能性に関するアイディアを提供します。また、このテーマに沿った活動を県内で実施している自治体や学校などにも出展していただきます。
- ・より多くの方に楽しんで参加していただけるよう、ステージでは国際色豊かな音楽の演奏を行います。また、地産地消を意識し、有機農産物を使用した飲食ブースも設置します。
- ・環境保全のための活動として、リサイクルのコーナーなども設置します。
- ・アースデイ東京にも参加している高校生や大学生、富山大学の大学院生などを中心としたアースデイとやまユースのメンバーによる企画を実施します。

6. 実行委員会

- ・実行委員長： 遠山和大（富山大学）
- ・副実行委員長： 橋本順子（土遊野）
- ・事務局長： 横畠泰志（富山大学）
- ・会計： 清水千佳子、会計監査：金谷敏行（みどり共同購入会）
- ・実行委員： 梅澤五月、大浦千和、九里匠音、
酒井隆幸（バンブーセーブジアース）、水林慶子、
安江健一（富山大学）、横山寛明（富山大学）

※ 五十音順; 2024年1月26日現在

7. 連絡先

アースデイとやま 2024 実行委員長 遠山和大
〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学 総合情報基盤センター
電話: 076-445-6953
E-Mail: office@earthday-toyama.org



Website

<https://earthday-toyama.org/>



Facebook